

令和4年度3学期始業式にあたり

230110

この3学期は1年間の締めくくりであると同時に、4月から蒔いてきた種まきの成果が出る時です。学級や学年の仲間や、先生方と一緒に種まきから大切に育ててきたものを花開かせてください。そのなかには、「感謝」がキーワードになることが、きっと数多くあると思います。

1年生は学年の日（冬の陣）があり、2年生はスキー学習会と立志式といった学年行事が予定されています。そして、1・2年生合同で作り上げる「3年生を送る会」に向けては、「一人一人の感謝とエールを伝える みつ（光・密・満）」のスローガンのもと、3年生に感謝とエールを伝えようと動き出しています。

3年生は、一人ひとりが努力の種を蒔き、未来への扉を開く正念場の入試があります。例年よりもずいぶん早い入試日程ですので、3学期のスタートから気を引き締めて乗り切ってください。そして、入試や卒業式に向かう過程で、みなさんの心にきっと「感謝」の思いが自然と生まれてくるはずです。ぜひ、その思いを大切に感じてください。それが、人生の大きな節目となっていくはずです。

そして、それらの思いを「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「はい」「ありがとうございます」「ごめんなさい」といった「あいさつ」や「思いを伝える言葉」に込めて伝えていってください。

学級が終わるとき、学年を閉じるとき、そして幸中を卒業するとき、この仲間と過ごした時間を愛おしく思える、感謝の思いが自然と込み上げてくるゴールを目指していきたいです。先生方もみなさんと一緒に、心に残るゴールを目指して頑張ろうとしてくれています。

さあ、短いですが濃密な3学期がスタートします。「熱意・創意・誠意」に、この3学期だからこそ伝えられる「感謝」、感じられる「感謝」があふれる3学期にしたいと思っています。